

線量管理ソフトの紹介と導入例

2019 in 北陸

公益社団法人 日本放射線技術学会 中部支部
放射線防護研究会 世話人 上野博之 嶋田真人
小林正尚 伊藤佑介

平成30年3月に医療法施行規則の改正が公布され、医療施設が線量管理を行っていくことが示されました。複数のメーカーのモダリティの組み合わせや各施設の検査件数に応じた最適な線量管理を行うためには専用のソフトウェアの導入は不可欠であると思われます。今回、線量管理ソフトの導入と運用に必要な知識に関する講演と複数のメーカーに線量管理ソフトの紹介をしていただきます。

プログラム

第一部(13:30~14:15) 講演30分 質疑応答15分

「線量管理ソフト導入の前後における事例と課題について」

講師 藤田医科大学病院 高木雅悠 先生

休憩15分

第二部(14:30~17:00)

「線量管理ソフトの紹介」

1. iSED PSP株式会社
2. Radimetrics バイエルヘルスケア社
3. FINO.X Manage コニカミノルタ ジャパン株式会社
4. DOSE MANAGER 富士フィルムメディカル株式会社
5. AMDS 株式会社アゼモトメディカル

- 日時 **2019年7月20日(土)** 13時より受付
- 会場 金沢大学 鶴間キャンパス 1号館2階1220室
- 参加費 会員, 学生・無料 非会員・500円